

2. 重要施策

① 七隈線延伸事業の推進

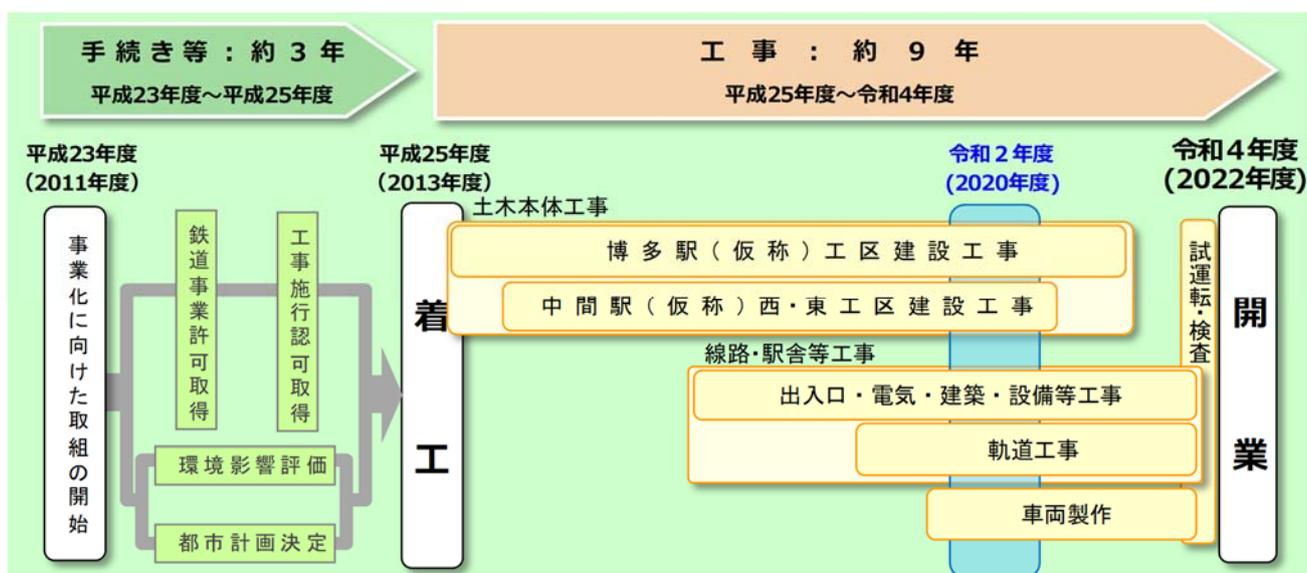
6,818,267 千円

安全対策に万全を期しながら土木本体工事および軌道工事を推進したほか、車両製作に着手し、また駅建築・設備等の施設関連工事についても順次、発注・契約を行うなど、着実に事業を推進した。

今後も安全を最優先に着実に事業を推進するとともに、事業の進捗状況等の情報を丁寧に分かり易く発信する。

<事業の概要>

- ◇延伸区間 天神南～博多
- ◇建設キロ 約1.4 km (営業キロ約1.6 km)
- ◇建設費 約587億円
- ◇開業予定 令和4年度
- ◇利用人数 延伸区間で約8.2万人/日(需要定着後)うち新規利用者数…約2.3万人/日



(単位: 千円)

事業名	最終予算 A	決算額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A-(B+C)	備考
七隈線延伸事業	13,528,779	6,818,267	6,562,658	147,854	<ul style="list-style-type: none"> ・土木本体工事 ・軌道工事 ・駅建築・設備工事 ・3000A系車両製作 等

② 安全・安心の確保

安全を最優先とする組織風土を確立するため、運輸安全マネジメントのスパイラルアップを図ったほか、教育訓練の充実などによる安全スキルの向上や、施設・車両などの安全性確保、テロ対策の強化等に取り組んだ。

また、安全・安心の取組みに関する情報を積極的に発信した。

ア 施設、車両などの安全性の確保

1,123,792 千円

トンネルなどの土木構造物について、長期的な補修計画に基づく改良工事を実施し、土木構造物の健全性を確保するとともに、経年劣化した自動列車制御装置（ATC）改良工事や姪浜駅ホーム上屋の改修工事を計画的に実施するなど、駅施設・設備等の安全性の確保に取り組んだ。

また、2000系車両について、車体の補修や機器の更新など大規模な改修を行い、安全性や快適性を向上させた。

そのほか、姪浜車両基地の安定的な機能維持のため、建築物等の経年劣化に対応した大規模改修事業を推進した。

イ 災害対策等の強化

25,457 千円

局地的な集中豪雨等の災害に備え、駅施設・設備等の浸水対策を強化した。

(単位：千円)

事業名	最終予算額 A	決算額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A-(B+C)	備考
ア 施設、車両などの安全性の確保	1,728,910	1,123,792	587,223	17,895	
土木構造物改良工事	214,284	210,217	-	4,067	トンネル断面修復 等
自動列車制御装置(ATC)更新	369,683	369,683	-	0	対象駅:博多駅 (7 駅中 6 駅目)
姪浜駅リニューアル(ホーム上屋改修)	101,470	101,078	-	392	ホーム上屋改修工事
2000系車両大規模改修	678,682	413,145	254,566	10,971	車体の補修、主要機器の更新 等
姪浜車両基地大規模改修	364,791	29,669	332,657	2,465	管理棟大規模改修工事等
イ 災害対策等の強化	67,085	25,457	39,881	1,747	
浸水対策事業	67,085	25,457	39,881	1,747	駅施設の浸水対策工事等
合計	1,795,995	1,149,249	627,104	19,642	

③ 快適で質の高いサービスの提供

お客様により満足いただける高品質なサービスを提供するため、スムーズな輸送サービスや快適・便利な環境づくりに取り組んだほか、超高齢社会に対応したサービスの提供や来街者にも使いやすい環境整備など「ユニバーサル都市・福岡」にふさわしい地下鉄に向けた取組みを推進した。

ア みんなが使いやすい環境づくり

115,992 千円

駅バリアフリールートの充実及び観光客等の移動円滑化の推進を図るため、博多駅筑紫口において、エスカレーター設置工事に着手するとともに、天神駅東口において、エレベーター設置工事に着手した。

イ 快適・便利な環境づくり

181,134 千円

お客様に気持ち良くご利用いただくため、乗車マナー向上に関する取組みを強化するとともに、東比恵駅の朝ラッシュ時の慢性的な混雑への対応として、新たに朝専用出口を整備した。

また、お客さまのより安全な乗降が確保できるよう、ホームモニターの改良等を行った。さらに、快適にご利用いただけるよう、空調・換気設備を改善した。

ウ 超高齢社会に対応したサービスの提供

24,239 千円

さらなる高齢化に対応するため、これまで進めてきた駅施設のバリアフリー化や優先席利用に関するマナー啓発などをより一層強化するとともに、駅構内のベンチの増設やトイレの洋式化等により、高齢者が使いやすいサービスの提供に取り組んだ。

エ 来街者にも使いやすい環境整備とサービスの提供

76,078 千円

インバウンド対策として、外国人観光客が安心して利用できるよう、地下鉄駅コンシェルジュを配置するとともに、地下鉄車内の外国語表記等を、より分かりやすい案内に改修した。

また、駅トイレの洋式化を推進した。

(単位：千円)

事業名	最終予算額 A	決算額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A-(B+C)	備考
ア みんなが使いやすい環境づくり	364,657	115,992	222,792	25,873	
駅バリアフリールート の充実(昇降機増 設)	364,657	115,992	222,792	25,873	博多駅筑紫口エスカレーター 設置工事、天神駅東口エレ ベーター設置工事 等
イ 快適・便利な環境づ くり	329,551	181,134	120,932	27,485	
乗車マナーの向上	49,383	36,667	9,967	2,749	乗車マナー向上キャンペー ン、整列乗車サイン設置、エ スカレーター音声案内装置設 置 等
混雑の緩和	28,528	24,079	-	4,449	東比恵駅の新たな朝ラッシュ 時専用の出口ルート整備
より安全な乗降の確 保	119,730	102,245	-	17,485	ホームモニターの改良 等
駅空調の改善	131,910	18,143	110,965	2,802	クールルームの改善(空港・ 箱崎線)、スポット空調の改善 (七隈線) 等
ウ 超高齢社会に対応 したサービスの提供	24,389	24,239	-	150	
駅施設の改良	24,389	24,239	-	150	ベンチ増設(中洲川端駅、福 岡空港駅)、トイレの洋式化
エ 来街者にも使いや すい環境整備とサ ービスの提供	78,572	76,078	-	2,494	
インバウンド対策の 拡充	78,572	76,078	-	2,494	地下鉄駅コンシェルジュ、トイ レ洋式化 等 (再掲額を含 む)
合計	797,169	397,443	343,724	56,002	

④ まちづくりへの貢献

福岡のまちの発展に貢献するため、駅周辺のまちづくりに対応した駅施設の改良や、沿線の地域、イベント、施設などと連携した取組みを推進した。

また、省エネの推進など環境対策に関する取組みを推進した。

ア 沿線まちづくりに対応した駅施設の改良など 574,164 千円

天神駅において、地下鉄設備の更新や天神ビッグバンによるビル建替え等に合わせて、駅東側コンコースのレイアウトを変更し、駅の利便性・回遊性の向上やさらなるバリアフリー経路の充実を図るなど、駅のリニューアルに取り組んだ。

イ 沿線の地域、イベント、施設などとの連携 9,855 千円

世界水泳選手権大会の気運醸成に向けて、外国人観光客が快適に利用できるよう、駅案内サインの改修検討を行った。

ウ 環境対策に関する取組み 123,403 千円

省エネの取組みとして、駅施設やトンネル内の照明のLED化を計画的に実施し、消費エネルギーの削減に取り組んだ。

(単位：千円)

事業名	最終予算額 A	決算額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A-(B+C)	備考
ア 沿線まちづくりに対応した駅施設の改良など	576,123	574,164	-	1,959	
天神駅東口リニューアル事業	576,123	574,164	-	1,959	天神駅東口レイアウト変更工事、内装改良工事、エレベーター設置工事等(再掲額を含む)
イ 沿線の地域、イベント、施設などとの連携	11,000	9,855	-	1,145	
世界水泳選手権大会の気運醸成	11,000	9,855	-	1,145	駅案内サインの改修検討(再掲額)
ウ 環境対策に関する取組み	200,229	123,403	63,849	12,977	
駅照明のLED化改良工事	200,229	123,403	63,849	12,977	箱崎宮前駅、箱崎九大前駅
合計	787,352	707,422	63,849	16,081	

⑤ 経営基盤の強化

経営基盤を強化するため、データ分析に基づく戦略的な営業施策の推進、広告・駅ナカ事業収入の確保や遊休資産の有効活用に取り組んだほか、安全性の確保を最優先に、施設・車両等のライフサイクルコストの最小化と投資の平準化を図るアセットマネジメントや経営の効率化を推進した。

また、地下鉄を支える人材の計画的な確保と育成に取り組んだ。

ア 戦略的な営業施策の推進

4,015 千円

今後の地下鉄を取り巻く外部環境の変化に対応しながら、より効果的、効率的に増客増収を図るため、各種営業データの分析を通して、地下鉄利用者の現状把握に努めるとともに、延伸開業をにらんだ新たな施策の検討を行った。

イ 人材確保と育成

12,212 千円

交通局人材育成プランに基づき、専門的かつ高度な知識や技術を有する人材を育成していくため、研修の改善に取り組むとともに、鉄道に関する幅広い知識の習得や専門技術の向上に向けた取組みを推進した。

(単位：千円)

事業名	最終予算額 A	決算額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A-(B+C)	備考
ア 戦略的な営業施策の 推進	4,367	4,015	-	352	
営業データの分析・ 活用	4,367	4,015	-	352	営業データの分析・活用
イ 人材確保と育成	14,257	12,212	-	2,045	
安全・安心を支える 人材の育成	14,257	12,212	-	2,045	基本研修、派遣研修、資格 取得支援 等
合計	18,624	16,227	-	2,397	